

今後の活動について

農地の適切な保全管理に向けて「なかあらい地域資源保全管理構想」を策定（令和元年度）し、積極的に取り組む。

- ①優良農地を守るため鳥獣被害対策や遊休農地の景観形成事業等を推進。
- ②条件不利農地の解消と将来に残る農地を整備。
- ③担い手への農地の集約を支援。

世界に1つしかない「なかあらい集落」の地域資源の保全管理を持続し、良好な農業環境が次世代に継承されるよう、住民と一体となり活動を推進

おわりに

平成25年4月の当組織設立以来の活動が高く評価され、令和元年度に福島県多面的機能支払交付金優良活動表彰で最優秀賞である福島県知事賞を受賞しました。

また、鳥獣対策優良活動表彰において栄えある日本一の農林水産大臣賞、区と連携した当組織の活動等も反映され、令和2年度豊かなむらづくり全国表彰事業 東北ブロック表彰式において、農林水産大臣賞を受賞しました。

地域の少子高齢化・人口減少等の時代的背景の中で、農業後継者が減少し、優良農地の維持管理が難しくなっている現実を直視し、私たちは集落社会の持続的発展を目指し、集落の「**時代・習わし・文化・人・心・命**」を、次世代にしっかりと継承していくことが責務であるので、社会の変化を見据えながら本制度を活用し、集落の元気づくりに必要な事業を積極的に推進するとともに、住民の住み良い環境づくりに努めていきたいと考えております。

最後になりましたが、多面的機能支払交付金制度は中山間地域にとって最も有効な制度ですので、時代の変化と地域の実態に即した制度内容となるよう衷心より希望して終わりいたします。

多面的機能支払交付金制度は

日本の国益・国土を維持・発展させ

地域社会の環境を守る最も重要な制度です！

皆さんと共に堅持していきましょう！

ご質問等の照会先

なかあらい大地を育む会活動組織

代表 渡部 雅俊

電話：0241-62-0789

表紙ザル菊の花の見頃は10月中旬～下旬ですので、
ぜひお訪ね下さい。

作業実施中
水保全管理支払交付金事業
なかあらい大地を育む会

